

1.1. 2007年3月期上期の決算総括

1 連結ベース

➤ 移動通信事業 (au + ツーカー) は引続き好調であり、新サービス拡販途上にある固定通信事業の営業損失を吸収し、売上は前年同期比+9.3%、営業利益は同+37.7%の増収・増益。

2 移動通信事業 (au + ツーカー)

- 売上は前年同期比+5.7%、営業利益同+23.9%の増収・増益。
- 9月末累計シェア28.1% (au:26.1%、ツーカー:2.0%) に対し、上期の純増シェア47.7% (au:88.4%、ツーカー:-40.7%) と、純増No.1を達成。
- auのWIN契約者は9月末1,077万と着実に増加。うち、定額制契約率79%。
- ツーカーのauへの同番移行はスムーズに進捗し、上期に75万、累計で146万。
- MNP (番号ポータビリティ) に向け、秋冬モデル14機種を順次発売中。
- Google検索エンジン導入に伴い、検索利用件数が増加。検索連動広告 (アドワーズ) 等により広告収入が約3割増加。 (注)06.6月とGoogle導入後の06.8月実績比較。

3 固定通信事業

- メタルプラス拡販・パワードコムとの合併等により、売上は前年同期比+26.6%の増収。営業利益は 168億円と、赤字幅も127億円改善。
- メタルプラスの9月末の累計開通回線数は244万に増加。
- 6月より新ブランド「ひかりone」の下、東京電力とのFTTH統合サービスを開始。両社のFTTH事業統合についても合意 (10月12日)。